

# とうきょう・しもかわ No.28

## 東京下川会 第30回総会

東京下川会(宮澤國雄会長)の第三十回総会・懇親会は、令和四年十一月十二日土曜日十一時三十分より銀座ライオン六階「銀座クラシックホール」において、谷下川町長他多数のご来賓及び会員との計四十七名出席のもと開催された。



▲宮澤会長

冒頭、宮澤会長は、当会はお陰様で平成五年丸の内「精養軒」で産声を上げて以来、30回の節目を迎え、記念として、NHK「鎌倉殿の13人」にあやかり「鎌倉散策」を計画しましたので、ご参加願いたいと挨拶。

総会審議では、武田副会長の議事進行により、令和三年度の事業報告、令和四年年度の事業計画が承認。令和三年年度の会計報告では、収支差額三万円の黒字、令和四年年度の予算案では、年会費の据え置きと総会参加費の千円増額などが承認された。役員改選も承認され、無事終了した。

総会終了後の懇親会では、冒頭宮澤会長より、東京に住む会員の目からの下川町が語られました。先ず、人の頑張りが凄いことです。下川を出た人・残る人はもちろんですが、何と云っても「ジャンプ陣」の頑張りが凄いことです。長野オリンピックの岡部選手、ワールドカップやソチオリンピックでの葛西選手メダル獲得

等です。次に、町の頑張りが凄いことです。(以下、箇条書きに掲げます。)

- ・平成二十年、日本最初の環境モデル都市六市町に選出
- ・平成二十三年、環境未来都市選出
- ・平成二十七年、国連でSDGsが創出されると、「誰一人取り残さない日本一幸せな町」目指す取り組み
- ・平成二十九年「ジャパンSDGsアワード」で「総理大臣賞」受賞
- ・平成三十年、SDGs未来都市指定

「会員の皆さん、下川町と一緒にSDGsの高い目標に向かって夢を見ようではありませんか」と結んだ。

谷町長からは、三年ぶりの総会・懇親会に当たり、この三年間の町の活動報告を拝聴。先ず、令和二年度からは、

- ・吉本興業とのSDGs連携協定に基づくプロジェクト
- ・下川株式会社設立
- ・「しもかわ森林劇」の上演、品川ヒロシ監督映画「リスタート」の製作と全国上映の実現。この関係で、令和四年十一月に「品川ヒロシ」「エミリー」の両名を応援大使に任命
- ・各種イベント中止の中でもアイスキャンドルミュー

もお力添えをいただきたい。「東京下川会が首都圏と下川町の架橋となつてほしい。」と結ばれた。

「北海道ふるさと会連合会 新加納会長乾杯」の発言

「北海道ふるさと会連合会は、楽しい仲間の集まりです。仲間と手を取り北海道のため、それぞれの故郷のため頑張っていきたいと思います。」とのご発言により、盛大な乾杯を交わした後、懇親会に移りました。

(司会 西村理事、佐藤副会長) その後暫しの歓談の後、三十周年の記念事業として企画した「鎌倉散策」の案内を井上名誉会長が行いました。続いて、今年十月に下川町応援大使に委嘱された白井久明氏より「下川町との関わり」についてスライド写真などを用いて説明がありました。

その後、マスクを着用した歓談を続けつつ、毎回恒例のビンゴゲーム大会で楽しいひと時を過ごすとともに相互の親睦を深めました。

森づくり募金七万一千円を宮澤会長から谷町長へ贈呈後、全員で「ふるさと」を合唱、近藤八郎下川町議会議長の中締めで、盛会裏に懇親会を終了した。参加者全体の記念撮影をしてから散会。(午後二時三十分散会)

最後に、あべ養鶏場の卵を使用しているお店を伝えます。十二月六日東京駅地下一階黒塚横町にスバゲイ専門店「麦と卵」がオープンします。東京駅にいらした時には、是非立ち寄っていただければと思います。

「今後とも下川町を応援いただくことで、下川町のPRとブランド力を高めていくことをお願いしたい。」と結ばれた。

北海道東京事務所 加納孝之所長「挨拶」

下川町は、良い事を沢山されているので、いつもすごく気になっている。私は、平成二十六年から平成二十八年の北海道振興局勤務の時代に下川町で、大変勉強させていただいた。(万里の長城マラソンやアイスキャンドルミュージウムにも参加させていただいた。)私も皆さんと同様に下川町のファンで、引続きファン作りが大事と思う。

北海道は、鈴木知事になってから、北海道応援会議を作った。北海道応援あるいは下川町のファンを増やして行きたいと考えていますので、皆様に

もお力添えをいただきたい。



▲東京事務所加納所長、ふるさと会連合会新加納会長

▲森づくり募金を谷町長へ



▲最後に笑顔で記念撮影

### 総会出席者

【会員】三十五名、会員の家族・友人等三名

- ・**芦立奈央美**、泉孝典、井上晃一、今泉博子、潮田慎介、大前祥一、釜井典子、木村秀美、木村智子、北村美恵子、佐々木忠雄、佐々木早苗、佐藤悦朗、白井久明、鈴木保、鷲見政明、清野克典、武田三郎、谷内照義、千田洋一、中岡正明、長友隆文、西川稔彦、仁科雅子、西村雅裕、林 泉、藤原謙治、前田卓前、前田一、前田綾乃、松岡茂男、**松浦悠人**、水野勝子、美頭佳康、**六車悦子**、宮澤國雄、最上和子、山口正子
- 〔赤文字は初参加の方〕
- 〔下川町からの来賓〕七名
  - 谷 一之(下川町長)
  - 近藤八郎(下川町議会議長)
  - 野崎匡延(下川町議会議長)
  - 渡邊達也(下川町政策推進課主査)
  - 佐藤大樹(下川町政策推進課主事)
  - 三津橋英美(下川商工会会長)
  - 濁沼英正(下川事業協同組合前理事長)
- 〔来賓〕二名
  - 加納孝之(北海道東京事務所所長)
  - 新家鶴男(北海道ふるさと会連合会会長)

### 三十周年記念事業「鎌倉散策」

当会の三十周年記念事業として企画した「鎌倉散策」が時おり小雨のちらつく中、令和四年十二月六日(火)午前十時から古都鎌倉駅に会員とご家族・ご友人の方十名の参加を得て、実施されました。

鎌倉殿の13人にあやかって、「源頼朝」「北条義時」のゆかりの地を訪ねて、記載のコースを巡りました。

鎌倉ガイド協会会員でもある井上名誉会長の丁寧な案内で古都鎌倉の晩秋を満喫し、昼食後散会致しました。

#### 【コース】

鎌倉駅：(バス)：大塔宮バス停↓  
覚園寺(園内拝観)↓北条義時法華堂跡↓源頼朝法華堂跡↓大倉幕府跡↓政所跡↓鶴岡八幡宮



▲鶴岡八幡宮を背景に記念撮影



▲井上名誉会長の名ガイドぶり

### 北海道ふるさと会連合会 令和五年新年交礼会に出席

三年ぶりに晴天の下、令和五年一月二十一日千代田区九段のアルカディア市ヶ谷（私学会館）で開催（出席者134名）。令和五年の新春、新家会長の「本年も各ふるさと会の絆を深めましょう。」との挨拶から交礼会が始まる。懇親会では、北海道倶楽部川村隆会長、乾杯音頭、来賓挨拶の後、演芸に移り、千弦家こまりさんの俗曲、若木家元翁さんの世情漫談を拝聴。暫しの歓談やお知らせの後、お楽しみ抽選会、「ふるさと」歌唱を経て閉会となる。

宮澤会長、西川事務局長が出席

### 第四十六回北海道ふるさと会連合会 総会懇親会に出席



▲新家会長

令和五年四月十五日（土）千代田区一ツ橋の喜山倶楽部（日本教育会館9階）で開催（出席者九十二名）。

新家鶴男会長の挨拶では、「本会場では四年ぶりの総会となった。集まれば元気が出ます。当会は仲良しクラブなので、皆集まって頑張っていきたい。審議を宜しくお願いします。」と述べられた。

提案された諸議案が、拍手承認された後、来賓挨拶を経て、懇親会に移った。新加入ふるさと会の紹介、新理事の紹介（当会から森健良さんが、新理事となりました。）等の後、懇親を深め、午後二時十五分に閉会となった。

宮澤会長、森理事、西川事務局長が出席



▲北海道ふるさと会連合会の  
新理事に就任した森理事

### 北海道 産直フェア

副会長・事務局長 西川稔彦

令和四年九月二十九日～十月二日の四日間、東京代々木公園イベント広場で、第二十六回「北海道産直フェア」が三年ぶりに開催されました。コロナ対策を整えた中、好天にも恵まれ、多数の来場者を迎え盛況のうちに終了した。当該イベントは、北海道フェアin代々木「ザ・北海道食」実行委員会主催の（ふるさと会連合会ゾーン）として運営され、北海道ふるさと会連合会から十九団体が参加し、ふるさとの秋の味覚が大集合していました。その様子を掲載しましたのでご覧下さい。東京下川会は来年度から産直フェアに参加を希望する旨を下川事業協同組合と共に北海道ふるさと会連合会に働きかけています。



▲大盛況の北海道フェア in 代々木

### 下川町物産展の様子

副会長・事務局長 西川稔彦

下川町の物産展が令和四年二月に続いて、六月十七日から二十日までの四日間JR千葉駅ペリエ千葉1Fから通路の催事場で開催されました。その様子を紹介します。

あべ養鶏場の下川60酵素卵や卵プリン、はるお製麺の手延麺、その他にもトマトジュースやしいたけ等地産の商品が販売されていました。

下川町からも応援の方が参加され、町の紹介ブースを設けてPRに務めていました。

### 冬の体験キャンプから

事務局長 西川稔彦

令和五年一月六日～八日、横浜市戸塚区川上地区の小学生がマイナス20℃の下川町で、冬の体験キャンプを体験した様子を掲載写真にてご紹介いたします。



▲凍れの中での  
スキー体験



▲ペリエ千葉での展示販売

子供たちは、下川町のSDGsの取り組みなどのプレゼンテーションを受けたり、晴天下の凍れる空気の中でのスキー体験など暖かい戸塚では味わえない貴重な体験をして、戸塚に帰られたようです。



▲熱心なプレゼン聴講

### 第四十七回 ゴルフ会(秋) 樋本郷樹さん優勝

令和四年九月二十八日

素晴らしいゴルフ日和の中、十名が参加。樋本郷樹さんがグロス88の好スコアで優勝。先週迄の大雨でたつぷり水分を含んだ恐るべしラフ（草）を攻略し、バーディーも二つ文句なしの優勝です。

二位に宮澤さん。三位に清野さん。



▲優勝の樋本さん

### 第四十八回 ゴルフ会(春) 神谷康司さん優勝

令和五年三月十五日

例年より暖かく、花粉が飛んで厳しい環境の中、神谷康司さんがネット86で優勝。今回は参加者が八名と少なく少し寂しかったですが自然の中ゴルフを楽しみました。

※次回は毎回開催しています本千葉カントリークラブから千葉県野田市にある紫カントリークラブに変更予定。皆さんのご参加お待ちしております。



▲優勝の神谷さん

### 下川町アイスキャンドル ミュージアム開催の様子

理事 仁科雅子

今年も第49回しもかわアイスキャンドルミュージアムが、二月十一日から十二日の二日間開催されました。

今年も、2年ぶりにアイスキャンドルの出来栄を競う「アイスキャンドル博」が復活し、石倉倉庫で開催されたり、コモレビでは、感染症対策を講じながらコンサートなども行われておりました。にぎわいの広場の様子を撮影した写真を御覧ください。



▲輝くにぎわいの広場

アイスキャンドルミュージアムは、アイスキャンドル日本発祥の地である下川町の一大イベントです。故郷のイベントが末永く受け継がれていくことを私達も応援していきたいと思っています。

### ジャンプ伊藤有希選手 W杯今期一勝

伊藤有希選手はW杯十七戦（二月五日ドイツ、ビルンゲンで開催）、W杯二十六戦（三月二十四日フィンランドで開催）の個人最終戦のいずれもラージヒルで優勝し、W杯通算七勝を達成しました。皆様、伊藤有希選手をはじめ下川のジャンプ選手に二層の応援をお願いします。



▲活躍する  
伊藤有希選手

### 哀悼の意を表します！ 元下川町長 安斎保氏ご逝去



▲安斎保氏

下川町名誉町民で、1999年から2015年迄四期十六年にわたり町長を務められた安斎保氏（満85歳）が、四月十四日逝去されました。同氏は、四月十四日逝去された。同氏は、下川町が平成二十年には環境モデル都市に、平成二十三年には環境未来都市に指定されるなど、環境行政推進の日本のリーダーとして活躍されました。東京下川会の活動への多大なるご支援も賜り、ここに哀悼の意を表します。

### 編集一後記

令和四年度も、コロナ禍に明け暮れた一年で、影響は諸活動に残りましたが、当会の総会・懇親会を、銀座クラシックホールで三年ぶりに開催出来ましたこととは、会員の皆様や下川町の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。コロナ対策を図りつつ今後の行事を行っていく予定でありますので、多くの皆様の参加をお願いします。

● 当会の今後の各種行事予定  
令和五年六月 納涼会開催見合わせ  
令和五年十一月 下川会総会予定

## 東京下川会 会の歩み

- 4. 9. 5 第1回役員会(第30回総会・懇親会の運営等の打ち合わせ。総会議案書案の承認)
- 4. 9. 28 第47回 ゴルフ・コンペ(本千葉CC) 10名参加
- 4. 9. 29 北海道ふるさと会連合会主催 産直フェア視察 宮澤会長、西川事務局長
- 4. 11. 12 第30回総会 銀座ライオン6F 銀座クラシックホールにて開催、議案議決承認
- 4. 12. 6 第30回総会記念鎌倉散策実施 10名参加
- 5. 1. 16 第2回役員会開催
- 5. 1. 21 北海道ふるさと会連合会主催新年交礼会 宮澤会長、西川事務局長出席
- 5. 2. 11～2. 12 ふるさと訪問ツアー下川町「第49回アイスキャンドル・ミュージアム」井上名誉会長、仁科理事参加
- 5. 2. 27 会報発行委員会(第1回)開催
- 5. 3. 15 第48回 ゴルフ・コンペ(本千葉CC) 8名参加
- 5. 3. 27 会報発行委員会(第2回)開催
- 5. 4. 15 北海道ふるさと会連合会総会・懇親会 宮澤会長、森理事、西川事務局長出席
- 5. 4. 30 会報「とうきょう・しもかわ」第28号発行
- 5. 5. 29 第3回役員会開催予定
- 5. 6 納涼会開催見合わせ
- 5. 11. 11 第31回総会開催予定

本期間中は、コロナ禍の中ではあったが、三年ぶりの当会総会、北海道ふるさと会連合会主催産直フェア（於：代々木公園）・北海道ふるさと会連合会新年交礼会等が開催された。